

## 第14 資料

- 資料1 コールセンター（新型インフルエンザ等電話相談）
- 資料2 群馬県保健福祉事務所（保健所）・中核市保健所一覧
- 資料3 群馬県第1種及び第2種感染症指定医療機関（平成27年10月現在）
- 資料4 啓発用パンフレット  
「新型インフルエンザ等患者（疑）の接触者の方へ」
- 資料5 PPEの種類と考え方（患者等接触時に必要なPPE）
- 資料6 「医療施設等における感染対策ガイドライン」  
（新型インフルエンザ対策ガイドライン（フェーズ4以降）  
新型インフルエンザ専門家会議：平成19年3月26日）
- 資料7 「新型インフルエンザ等発生時の診療継続計画作りの手引き」  
（平成24年度厚生労働科学研究費補助金新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業）
- 資料8 「医療機関における新型インフルエンザ等対策立案のための手引き」  
（平成25年度厚生労働科学研究費補助金新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業）



## コールセンター（新型インフルエンザ等電話相談）（注※）

開設部署	所在地	電話番号 (代表番号)	相談専用の 電話番号
群馬県保健予防課	前橋市大手町 1-1-1	027-223-1111	027-224-5300

※ 「コールセンター」の対応は、海外発生期からとする。

## 群馬県保健福祉事務所（保健所）・中核市保健所一覧

## (1) 群馬県保健福祉事務所（保健所）一覧

保健福祉事務所名 （保健所名）	所在地	電話番号 （代表番号）	FAX番号
渋川保健福祉事務所 （渋川保健所）	渋川市 金井394	0279-22-4166	0279-24-3542
伊勢崎保健福祉事務所 （伊勢崎保健所）	伊勢崎市 下植木町499	0270-25-5066	0270-24-8842
藤岡保健福祉事務所 （藤岡保健所）	藤岡市 下戸塚2-5	0274-22-1420	0274-22-3149
富岡保健福祉事務所 （富岡保健所）	富岡市 田島343-1	0274-62-1541	0274-64-2397
安中保健福祉事務所 （安中保健所）	安中市 高別当336-8	027-381-0345	027-382-6366
吾妻保健福祉事務所 （吾妻保健所）	中之条町 西中之条183-1	0279-75-3303	0279-75-6091
利根沼田保健福祉事務所 （利根沼田保健所）	沼田市 薄根町4412	0278-23-2185	0278-22-4479
東部保健福祉事務所 （東部保健所）	太田市 西本町41-34	0276-31-8243	0276-31-8349
桐生保健福祉事務所 （桐生保健所）	桐生市 相生町2-351	0277-53-4131	0277-52-1572
館林保健福祉事務所 （館林保健所）	館林市 大街道1-2-25	0276-72-3230	0276-72-4628

## (2) 中核市保健所一覧

市名	保健所名	所在地	電話番号	FAX番号
前橋市	前橋市保健所	前橋市 朝日町3-36-17	027-220-5779	027-223-8835
高崎市	高崎市保健所	高崎市 高松町5-28	027-381-6112	027-381-6125

## 群馬県第1種及び第2種感染症指定医療機関（H27年10月現在）

## (1) 第1種感染症指定医療機関

医療機関名	指定 病床 数	室 数	陰 圧 室 数	陰 圧 病 床 数	電 話	F A X
国立大学法人 群馬大学医学部附属病院	2	2	2	2	027-220-7111	027-220-7832

## (2) 第2種感染症指定医療機関

2次医 療圏名	医療機関名	指定 病床 数	室 数	陰 圧 室 数	陰 圧 病 床 数	電 話	F A X
前 橋	前橋赤十字病院	6	2	2	6	027-224-4585	027-243-3380
渋 川	渋川総合病院	4	2	0	0	0279-22-4111	0279-25-1561
伊勢崎	伊勢崎市民病院	4	4	0	0	0270-25-5022	0270-25-5023
高崎・ 安中	独立行政法人国立病 院機構高崎総合医療 センター	6	6	6	6	027-322-5901	027-327-1826
藤 岡	公立藤岡総合病院	4	4	4	4	0274-22-3311	0274-24-3161
富 岡	公立富岡総合病院	4	3	3	4	0274-63-2111	0274-64-3377
吾 妻	原町赤十字病院	4	4	4	4	0279-68-2711	0279-68-2892
沼 田	独立行政法人国立病 院機構沼田病院	4	4	3	4	0278-23-2181	0278-24-1819
太田・ 館林	富士重工業健康保険 組合太田記念病院 館林厚生病院	4	4	0	0	0276-55-2200	0276-55-2205
		6	6	6	6	0276-72-3140	0276-72-5445
桐 生	桐生厚生総合病院	4	3	3	4	0277-44-7171	0277-44-7170
合 計		50 床	42 室	31 室	38 数		

(啓発用パンフレット)

## 新型インフルエンザ患者（疑）の接触者の方へ

〇〇保健福祉事務所（保健所）

新型インフルエンザとは

インフルエンザウイルスが変異して、全く新しいタイプのウイルスが出現。  
この新しいインフルエンザウイルスに、ヒトは免疫を持っていないので、容易にヒトからヒトへ感染して広がり、急速な大流行を起こす危険性があります。  
過去の流行で有名な新型インフルエンザは、1918年のスペインかぜ、1957年のアジアかぜ、1968年の香港かぜなどです。  
今、新型インフルエンザが、大流行の兆しを見せています。



感染の拡大を防ぐため、次のことに協力してください。

① 不要不急の外出を自粛しましょう。

万一の場合の感染の拡大を防ぐため、できるだけ外出自粛に御協力ください。  
特に不特定多数の集まる場所への外出を自粛する。

② やむを得ず、外出する場合は次の点に注意してください。

○ マスクの着用、手洗いを励行する。

○ 「咳（せき）エチケット」を心がける。

- 1 咳・くしゃみの際は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけてみましょう。人から1m以上離れると良いでしょう。
- 2 鼻汁や痰を含んだティッシュは、すぐに蓋付きの廃棄物箱などに捨てられるように工夫しましょう。
- 3 マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用しましょう。

③ 症状がでたかな？と思ったら、すぐ保健福祉事務所（保健所）へ相談してください。

帰国者・接触者電話相談センター

（〇〇保健福祉事務所（保健所））

電話 〇〇〇〇－〇〇－〇〇〇〇

FAX 〇〇〇〇－〇〇－〇〇〇〇



- 新型インフルエンザに関する情報に注意し、パニックを起こさず、適切な判断・行動をとりましょう。

## PPEの種類と考え方（患者等接触時に必要なPPE）

鳥インフルエンザ(H5N1)・新型インフルエンザ感染発病者接触時のPPEについて

		手袋(1枚のみ)	手袋(2枚重ね)	ガウン	ヘッドカバー又は帽子	サージカルマスク	N95マスク	エプロン	ゴーグル又はフェイスシールド	長靴又はシューズカバー
平時(国内に発病者なし)	一般患者の間診					※1				
	一般的な呼吸器症状を有する患者の診察					○				
国内発生時(国内に発病者あり)	一般患者の間診	※2				○				
	一般的な呼吸器症状を有する患者の診察	※2				○				
要観察例	対面調査・問診	○		○	※4		○		○	
	通常の診察	○		○	※4		○		○	
	搬送	※3	○	○	※4		○		○	
	侵襲的処置(体液飛散の可能性あり)※5		○	○	○		○	△	○	△
接触者(リストアップ)	対面調査	○		○			○		○	
発病者(疑似症以上)	対面調査・問診	○		○	※4		○		○	
	通常の診察		○	○	※4		○		○	
	搬送	※3	○	○	※4		○		○	
	侵襲的処置(体液飛散の可能性あり)※5		○	○	○		○	△	○	△

※1. インフルエンザシーズンには着用する

※2. パンデミックフェーズが5b以降となり、国内に相当数の新型インフルエンザ発生者がみられている場合に着用する

※3. 患者が歩行可能等自分で移動できる場合は、手袋は1枚のみでもよい

※4. 毛髪がガウンまで垂れ下がったり、あるいはマスク・ゴーグル装着の際に毛髪がじゃまになる場合等には装着

※5. 侵襲的処置には、気管内挿管、気道からの検体採取、気管内吸入等の経気道処置も含まれる

△: 必要に応じて現場で判断する